



Title	大阪大学低温センターだより No.77 裏表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学低温センターだより. 1992, 77
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/21771
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

〈 編 集 後 記 〉

今回の低温センターだよりはいかがだったでしょうか？最近、分析・評価という分野がしだいに大きなウェイトを占めるようになってきた気がします。そして筆者の知らない分析法の何と多いこと！対象が与えられた時に、最も適切な分析法を知るにはどうしたらよいのでしょうか。又、その分析法が分かったとして、どこで分析してもらえるのでしょうか。学内及び近郊にある研究所での分析装置及び能力が簡単にリストアップできるデータベースが欲しくなってしまう。那須先生の研究ノートは準結晶を取り上げ、メスバウアー分析を行ったもので、例のきれいなフラウンフォーファー回折写真で表される準結晶にスポットをあてています。伊藤先生はフリーズドライ法による超伝導物質の作製を解説してくれました。SEMを見る限り、それ程際だっているようには見えませんが、本当に局所的に均一なのでしょう？X線及びEPMAの結果が欲しいところです。金道先生、何て素晴らしい作家なのでしょう。楽しく、そして興味深く読ませていただきました。蒲田先生、高分子には弱いのでゴメンなさい。この様に個性的な内容を編集して、心地よい満足感とともにもう少し詳しく知りたい、より深く分析できないだろうかと考えてしまいます。

話は変わりますが、この頃私の所に市販のソフトについて相談にくる人が何人かいます。これは私が職業柄、比較的多くのソフトを購入し、苦勞しているからでしょう。ソフト選びのアドバイスから、使い方、果てはカスタマイズの方法まで。使用目的を聞いて、比較的マッチしたソフトをいくつかアドバイスして強く感じることは相談に来る人によってレベルが大きく異なっているということです。これを阪大内まで広げたら、差はもっと拡大するでしょう。又、他の分野でも似たようなことは起こっていると思います。研究をサポートする『ちょっといいもの』について、情報交換しませんか？そういう訳で、低温センターよりアンケートを送らせて頂きます。些細な事でも十分です。どしどし送って下さいね。

(綿森道夫)

大阪大学低温センターだより 第77号

平成4年1月 発行

編集責任者 榎 田 孝 司

発 行 者 大阪大学低温センター

吹田分室 大阪府吹田市山田丘2番1号

電話 (06) 877-5111 内線4105

豊中分室 大阪府豊中市待兼山町1番1号

電話 (06) 844-1151 内線2162

印 刷 所 阪東印刷紙器工業所

大阪市福島区玉川3丁目6番4号

電話 (06) 443-0936 (代表)

目 次

No. 77

研究ノート

準結晶のメスパワー分光.....基礎工学部	那須 三郎	1
フリーズ・ドライ法による高温起伝導体酸化物の作製...工 学 部	伊藤 利道	5
DyCu ₂ は強磁場でイジング軸転換の夢を見るか.....理 学 部	金道 浩一 千田 邦浩	9
有機強磁性体の探索.....理 学 部	蒲地 幹治	13

実験メモ

市販CCDを用いた分光分析装置の試作.....工 学 部	久保 等 谷口 研二 浜口 智尋	18
------------------------------	------------------------------	----

表紙説明：M42オリオン星雲を冷却CCDカメラで撮影した像である。市販CCDカメラをドライアイスで約200Kに冷却し、6 cm、f：500 mmの屈折望遠鏡の直焦点に取り付け60秒間CCDフレーム上で像の蓄積を行った。撮影場所は工学部電気系屋上。日時は2月4日20時20分。（本文p.19参照）